

令和4年度

京都府保護司会連合会特別研修会

講演
演

講演者



高知 東生 (たかち のぼる) 氏
俳優

Profile

1964年 高知県生まれ。
1993年 芸能界デビューし、映画やドラマ、バラエティに多数出演する。
2016年 6月24日覚せい剤と大麻使用の容疑で逮捕。執行猶予判決を受ける。
2019年 3月より依存症問題の啓発活動始める。
2020年 5月 Twitterドラマ「～ミセスロスト～インタベンションストアヤメ～」で俳優復帰。
2020年 9月自叙伝「生き直す～私は一人ではない～」刊行

対 談

田中 紀子 (たなか のりこ) 氏

公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会 代表

Profile

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 研究生
祖父、父、夫がギャンブル依存症者という三代目ギャンブラーの妻であり自身もギャンブル依存症と買い物依存症から回復した経緯を持つ。2018年12月にはローマ教皇が主催した「依存症問題の国際会議」に招聘され、「日本のギャンブル依存症問題」について講演した。
著書「三代目ギャン妻の物語」「ギャンブル依存症」「家族のためのギャンブル問題完全対応マニュアル」



依存症支援に
必要なこと
高知 東生 氏

日時 令和4年11月8日 [火]
午後14:00より16:00

講演時間 30分
対談形式 40分
質疑応答 20分

会場 ホテルグランヴィア京都
研修員 京都府内の保護司 約300名

参加無料
お申し込みは各地区まで



YouTube Live
同時配信

詳細は裏面をご覧ください。

主催：京都府保護司会連合会

ご挨拶 平素は更生保護活動にご協力、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

WITH コロナ時代に入り特別研修会はオンラインを活用した開催が2年間続きました。今年も会場 300名参加とYouTube 配信のハイブリッドにて開催します。

誰もがなりうる可能性のある依存症で苦しみ、現在は依存症問題の啓発活動に積極的に取り組んでおられる俳優の高知東生氏と公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会を立ち上げ、全国で啓発活動をしている田中紀子氏をお招きし、依存症回復・依存症支援には何が必要なのか、どの様な「つながり」が必要なのか保護司として学ばせて頂きたいと思っております。

多くの皆様のご参加お待ちしております。

京都府保護司会連合会 会長
桑村 信慶

1. ホテルグランヴィアで参加



ホテルグランヴィア会場ご参加の方は事前申し込みが必要です。各地区に申し込み下さい

申込締切 10月25日(火)

2. パブリックビューイング会場で参加



各地区にお問い合わせ下さい。

3. YouTube Liveで参加希望



京都府保護司会連合会ホームページよりご参加頂けます。

当日講演は午後2時から始まりますのでホームページ記載のURLからご参加いただきますようお願いいたします。

(YouTube Live参加の方は地区保護司会に参加したことを連絡して下さい)

京都府保護司会連合会
ホームページ



kyoto-fuhoren.com

令和4年度
アンケートページ



kyoto-fuhoren.com/q01/

アンケート

YouTube Liveでご参加の方、パブリックビューイング会場ご参加の方も京都府保護司会連合会ホームページにアンケートを用意していますので記載・送信をお願いいたします。